



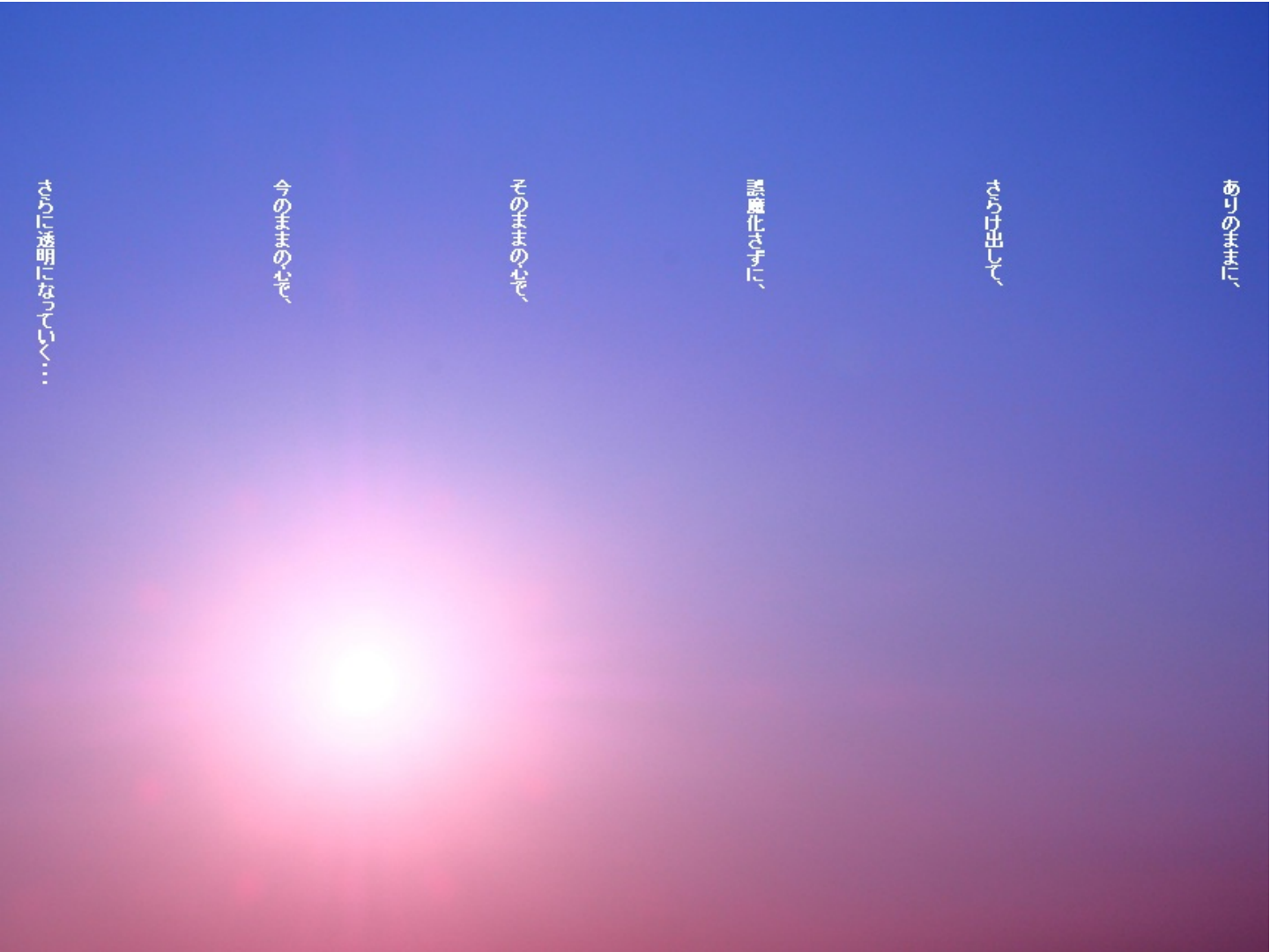
source message

~ sky ~

空を飛ぶ鳥の群れ...

sou





ありのままに、

をのび出して、

言葉化せず、

そのままの心で、

今のままの心で、

さらに透明になっていく...

やっぱり私は、私のまま



なあんにもいない。

ただ、感謝の気持ち、が胸の中にあつて、

それを光らせていけば、

あなたのすべては満たされてしまう...

“ありがとう”

そう想い手を合わす、

あなたの心の中に、

神様から頂いた、

“永遠の命”が光っている...

難しいことはなにもいない。





ネガティブは欠点だと言うけれど、

それは「繊細」という長所が、

あるからじゃないのかな？

この世界にとって

そんな心は「宝」です…

あなたに最高の祝福を！





僕に聞かせて、

あなたの声を。

あなたの心を。

あなたが伝えたいことを。

あなたが表したいことを。

僕がしっかり受けとめるから。

歌に託して、

必ず世界に届けるから。







幸せはいつも、あなたの隣に転がっているのさ！



力まないでね。



体は喜びを表現するもの。

生きていることを、

精一杯感じて、

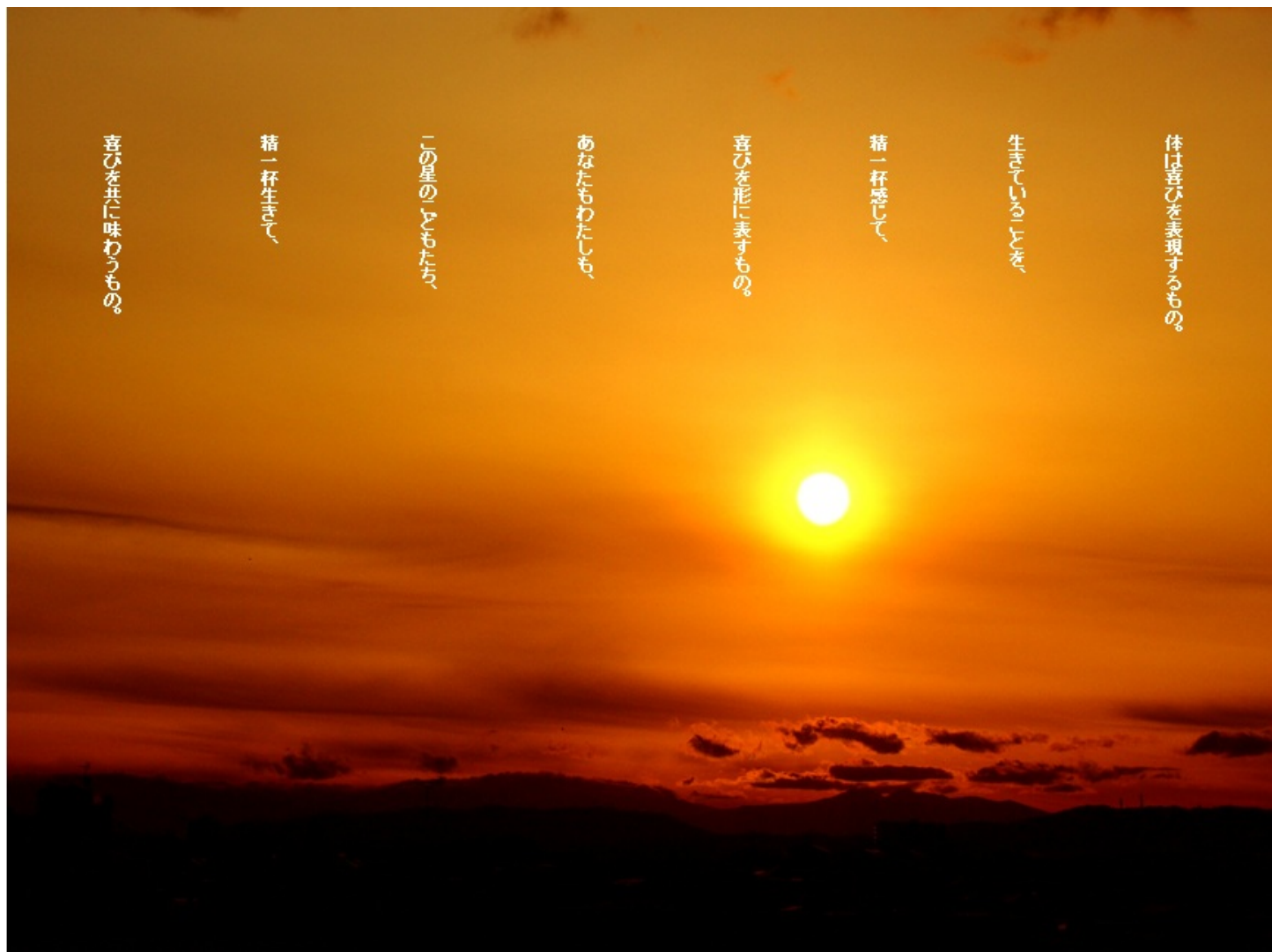
喜びを形に表すもの。

あなたもわたしも、

この星のこどもたち、

精一杯生きて、

喜びを共に味わうもの。



あなたには幸せになる価値がある。

愛される価値がある。

大切にされる価値がある。

優しくされる価値がある。

願いが叶う価値がある。

願いを受け取る価値がある。

色々なものを「神様」に、

与えられる価値がある。

可愛がられる価値がある。

信頼される価値がある。

空はいつもあいている



死が怖いんじゃない。

死が怖いんじゃない。

一番怖いのは

生を生ききれないこと。









涙の向こうに、

見上げる空は、

なんだかとても優しくて…

涙を拭いて見上げれば、

もう泣かなくてもいいようにと、

きれいなきれいな青空に、

神様がしてくれたなら…

ゆっくりゆっくり、

深呼吸して、

今は歩けなくなつて、

空は見守ってくれている…

ゆっくりゆっくり、

深呼吸して、

それでもほんの少しでも、

心が軽くなったなら、

空はきっと笑ってる…

涙を拭いて、

もう悲しまなくてもいいように、

また笑って見上げられるようにと、

きれいなきれいな青空に、

神様がしてくれたなら…

無理しないでね！



無理しないでね！

幸せな人。





いつだってほしいのは、前を向けることば



いつだってほしいのは、

後押ししてくれることば。

必ずできる。

できるんだ。

続けることが大事。

たまには休んで。

そして大きく。

羽ばたかせ。

いつだってほしいのは、

前を向けることば。

これからのあなたには

もつと肩の力を抜いて、

楽に生きてほしいのね…

焦る必要はもうないし、

ギリギリに頑張る必要もない…

自分を責める必要も、

誰を責める必要もなければ、

自分を大きく見せる必要も、

誰と比べる必要もない…

ありのままに、

裸のあなたで、

ありのままに、

生きてほしいのね…





「ああ前を向いて。」

「長い道のりかもしれないけれど、

「一歩」一歩、

歩いていけば、

必ず達成できるから！」

「もし挫折しそうになったら、

あなたを応援してる。」

「私たちがいることを、

思い出してほしいのね！」

「そして助けを求めようね。」

「どんな時も祈ってるからね！」

「私たちがいつも」

「あなたが少しずつ歩めるように」

「背中を押しながら、

心と体を、

「温めているんだから！」

「さああなたらしく！」

「これから道のりを、

共に歩んでいきましょー！」

人生に、

無駄なことなんて、

なにひとつないんだって

僕はそう想いたい…

今までのすべてが、

これからのすべてに繋がるように、

甘い想いも、

痛い想いも、

これからの未来に繋がるように…

「思い出」と、

「言」で片付けられないこともあるけれど、

それでもすべて、

必要なことだったんだって、

僕はそう想いたい…

きっとこの先、

そう想える日がくることを、

僕は信じて生きていきたい…

必ずそう想えるように、

僕は信じて生きていきたい…

あなたを解ってあげられる。

私も同じ気持ちだったから...

あなたを労わってあげられる。

私も同じ気持ちだったから...

あなたを励ましてあげられる。

私も同じその気持ちを。

ずっと抱いて生きてきたから...

明日はもっと澄みきって・・・





今日も高らかに歩いてく・・・



ぐにぐにや曲がった、
迷路のような道の上...

もし今までが、

一直線の人生ならば、

こんなにも進むことに、

悩んだり、時に悲しくなったり、

そして楽しんだり、

ワクワクしたりはしなかった...

もし今までが、

平坦な人生ならば、

こんなにも進むことに、

大変な想いをしたり、時に挫折しそうになったり、

そして達成感を味わったり、

生きてる実感を味わったりはしなかった...

で「ほこの、

とても不細工な道の上...

それが私の道。

私の最も愛する道。

その上を、

上手とは言えない歩き方で、

今日も高らかに歩いてく...

俺は絶対そう思う！



苦しくて

胸をがきむしる時もあった。

いろんな想いに木霊がぶつかってまたぜ。

だから俺は今ここに

立っていられるんだ。

無駄なことなんてひとつもなかったよ。

必ずそう思う。

後から振り返って

そう想える時が

必ず来る。

俺は絶対そう思う。

生きていきやめ

いろいろあるさ。

そのいろいろな想いが

今ここに立っ。力。になって

ぜってえー叶えてやるんだって

そう想える時が必ず来る。

ここから。

俺の人生。

いつかいつか必ず。

人はどこまでも成長できる！

楽しみだねえー！

もっとクリアに、

真っ白に、

どこまでもいつてもきりがない！

あと何年、

生きられるかなんてわからないから、

一日一日を、

大切に生きていきましょう！

朝、命を頂いたことに感謝して、

夜、生かして下さったことに感謝する…

たったそれだけの繰り返し、

最後の瞬間まで、

私はそれで十分です…

風が吹けば、風に乗り



source message

～ sky ～

SOU

souのライブラリー : <http://p.booklog.jp/users/source-message>

souのブログ : <http://ameblo.jp/source-message/>

souのプロフィール : <http://profile.ameba.jp/source-message/>

コメントはこちらへ...

<http://booklog.jp/edit/3/74631>

ブックログ本棚へ...

<http://booklog.jp/item/3/73340>